



社会福祉法人 三善会

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地

●障害者支援施設 大洲ホーム
●大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業
●デイサービスセンター 春賀
●在宅介護支援センター 春賀
●訪問ケアステーション 春賀
●グループホームはるか
●介護タクシー 春賀
●グループホーム春の風

TEL (0893) 26-1216

FAX (0893) 26-1217

ホームページ

<http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>

メールアドレス

ohzuhome@ecomnet.or.jp

四季報

はるか

2019. 1月 No.128



2019年元旦

皆様のご健康と多幸を
心よりお祈り申し上げます



新年ごあいさつ



理事長

渦尻敬治郎

明けましておめでとうございます。
皆様には輝かしい新年をお迎えの事と
お慶び申し上げます。

昨年は西日本豪雨災害で、古里に大きな
爪痕を残しましたが、ボランティアの皆様
から温かいご支援を頂きました。

本年は消費税の引き上げなど社会福祉法
人を取り巻く環境は厳しさを増して参りま
すが、私達は経営基盤整備を進めるために、
五つのテーマに着手致します。

- 福祉事業はサービス業
- 地域と共に繁栄
- 創意工夫・スピード感
- 人材確保・育成・定着
- 収益マインドの醸成

社会貢献事業と位置付けて取り組んでお
ります「集う場所はあるか」と「百歳体操」も継
続致します。

本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げ
ます。

天皇陛下御下賜金

今般、平成30年度の天皇誕生日に際して、事業御奨励の恩召をもつて大洲ホームが金盃封を賜われることになり、伝達式が行われました。

12月18日



御下賜金の伝達式

伝達式には愛媛県南予地方局長 佐伯登志男様（写真左側）と大洲市社会福祉課長 新穂哲徳様（写真右側）が来園されました。

御下賜金は大洲ホームの名譽の証として後世に残るモニュメントをみんなで考えたいと思っています。

天皇陛下御下賜金の伝達式には役職員とご利用者が一同に会して記念写真を撮りました。



伝達式の記念写真



佐伯局長様（左）が伝達式に来園

理事長 渦尻敬治郎

双海ドライブ

利用者 兵頭 悌司

利用者3名と職員2名で双海までドライブに行きました。双海に着いてからは、写真を撮りました。普段あまり見ることがない海を見ました。



双海海岸ドライブ

とても天気がよくいい写真を撮ることが出来ました。職員さんと車の中でたくさんのお話も出来ました。とても楽しい思い出になりました。

魚釣り

利用者 菅原 研二
同行支援 新 光樹

待ちに待った魚釣りの日がやってきました。

今年は釣り好きの仲間4名が優しい職員に見守られて、

八幡浜（向灘）の釣り場に出掛けました。

今年こそは大物を釣りたいと思っていたのに釣り竿を忘れて、職員さんの竿を借りることになりました。



八幡浜（向灘）の釣り場



釣り好きの菅原さん

波止場は風が強く、少し肌寒かったけれど、グレが30数匹も釣れて、とても楽しかったです。

12月
16日

クリスマス会

自治会長 井上良一

今年のクリスマス会は「がんばろう大洲」をテーマに開催しました。

オープニングは西日本豪雨で被災した三善保育園児をお招きして、活潑な遊戯を披露して頂きました。



三善保育園児にオープニングを飾ってもらいました。大拍手でした！

続いて、大洲ホームの暮らしがビデオ紹介されました。メインゲストのふじかけコーラスには、山本さん（利用者）が初参加させて頂き、格調高いクリスマスソングを披露して頂きました。

今年は「大洲市民の歌」を

大洲ホームの1年をビデオにまとめて公開しました。



ふじかけコーラスさんにリクエストして、みんなで合唱しました。

フィナーレは井上会長が鍵盤ハーモニカで復興ソングを披露し、アンコールを受けました。

ふじかけコーラスの皆様には心あたたまるクリスマスプレゼントを頂き、ありがとうございました。



井上会長が鍵盤ハーモニカで、西日本豪雨災害の復興ソングを披露しアンコールを受けました。



ふじかけコーラスの皆様と「大洲市民の歌」を合唱しました。



ふじかけコーラス初参加の山本松義さん（中央）（大洲ホーム利用者）

ハンドケア

生活支援員 佐野 華織

リラックスでできる音楽、いい匂いのボディクリーンを用いてハンドケアを実施しています。

11月
17日



ハンドケアにうつとり：

マッサージを終えた後は、温かい清拭で手や腕をキレイにします。利用者さんも「気持ちいい」と思わず声が出てしまいます。

10月
27日

悪霊退散！

ハロウィーン祭り

生活支援員 谷上隼人
大洲ホームで悪霊退散！
ハロウィーン祭りを行いました。



ハロウィーン演出

利用者有志と職員が思い
思いのアイデアで、女装
をしたり、悪霊に仮装して
ハロウィーンを楽しみま
した。

ハロウィーン魔女と
お化けが街闊歩

まじよ
まちかっば

平高浩二

利用者さんは仮装よりも
小袋のお菓子が気になっ
ていたようです。

11月
13日

不在者投票

サービス管理責任者 樋口圭介

愛媛県知事選挙の不在者投票を大洲ホーム相談室
で行いました。

外部立会人 森川純行様（大洲市白滝）

今回の投票には19名の利用者が参加され清き1票
を投じました。



県知事選の不在者投票

不在者投票は投票管理者1名、補助者（代理者）
1名、立会人1名、代理投票補助者2名が選任さ
れて行われます。

11月
18日

お好み焼き会

利用者代表 坂口雄二

11月の第3日曜日は家族の日で、大勢の家
族が参加されました。

午前中は車イス清掃
をして下さいました。
昼食は恒例のお好み
焼きを作って、みん
なで楽しい食事会に
なりました。

利用者さんはご機嫌で「おいしい！おいし
い！」おなか一杯食べました。



家族会の車イス清掃



家族会のお好み焼き会

今年の応募作品は、9千
点あまりが全国から出品
され、12月2日迄展示され
ます。

会場には大洲ホームの利
用者有志が丹精した「パン
ダファミリー」の作品が展
示されていました。
羊毛フェルトを使って描
いた大作がひとときわ際立
っていました。

秋の旅かまぼこ板の

しろかわへ



ギャラリーしろかわ

ギャラリーしろかわ
第24回全国かまぼこ板の
絵展覧会を見物に行きま
した。

市民の集い

チャリティー ストーンアート展

生活支援員 井伊あゆ美

「福祉と健康づくり市民の集い」が大洲社協で開催され、大洲ホームからは、利用者が丹精込めて製作したストーンアートを展示・即売しました。

11月
11日



ストーンアート展示・即売会

会場には、利用者有志と職員が参加して多くの方々に活動状況を公開しました。

今回はマグネット付きの作品が人気で手に取って頂くなど、沢山売れて利用者さんも嬉しそうでした。

ストーンアートは、西山先生の指導で毎月1回開催されています。

おも 新春に想う

事務長 藤原 誠 人



三善会では現在10組の職員が職場で結ばれ夫婦となり、赤ちゃんが誕生している。そして女性職員全員、育児休暇を取得され、しば

し職場を離れることになるが、ほとんどの職員が赤ちゃんを連れて職場にやってくる。ウェルカムベビー、ほっこりする瞬間である。赤ちゃんを抱いている職員は親の表情が伺え、またお休み中の近況を知ることができ安心する。親となった職員の経験がどう福祉（介護）に活かしてくれるようになるだろうか、ふとそんなことを考えてしまう。

三善会の中には、家族で働いている職員、夫婦で働いている職員、友人・知人が誘い合って働くことになった職員がいる。今後もしかしたら、赤ちゃんが大きくなって一緒に働くことになるかもしれない。そんな感覚を持つてしまうのは、三善会の環境が職員の家族まるごとファミリーのように接していることが関係しているのかもしれない。いや、ある意味三善会ファミリーと言えるのではないだろうか。

少子化と言われる昨今、職員が結ばれ、子をなし家族となり家庭を築くことは大いに喜ばしいことであるが、そこで留まらず、三善会がどのように関わるかを考える必要がある。そして、その取り組みが法人とより多くの職員とを繋ぎ、共に発展していける関係を築いていきたいと願っている。

12月
13日

虫歯ゼロをめざして

看護師 大下 美 奈

「こまどり号歯科検診」が行われました。毎年、愛媛県歯科医師会により障がい者施設へ歯科検診・口腔指導をして頂いています。

今回は入所者、通所者計52名の検診を行いました。毎年来て頂いてる三好先生はじめ歯科衛生士の方々なので、入所者も安心して検診を受ける事ができまし



こまどり号の歯科検診

た。昨年度、嘱託医の浅野先生による歯みがき指導を行いました。その成果もあり、全体的によく歯みがきが出来ていると言って頂きました。今回、指導して頂いた事を職員間で共有し、虫歯ゼロを目標に支援していきたいと思ひます。

新入所者紹介



とく やま さとし
徳 山 聡
（内子町出身）

11月からお世話になって
おります。

◆◆◆ 芸能ボランティア ◆◆◆

9月8日

長岡正太郎座長の
ワンマンショー

劇団

エンジェル

大洲アーティストグループ
ブエンゼル（代表 長岡
正太郎）の慰問がありま
した。

利用者さんはステキな
歌や踊りに「うまいも
んだネー！」と感嘆。
ハイライトは長岡座長
さんのワンマンショーで、
利用者さんは手拍子を取っ
て、一緒に歌って楽しそ
うでした。

ブランケットコンサート

生活支援員 宇都宮 梢

コーラスグループ「ブランケット」さんが
来園して頂き「川の流れるように」等、楽し
いピアノ演奏や素敵な歌声でホーム内がとて
も華やかな時間に包まれました。

ボーカル 池田加志子様

ピアノ 西山千春様

利用者さんからも「この歌知つとるよ」との声も
ありブランケットさんと一緒に歌ったり、手拍子
を取ったりと皆さんそ
れぞれの楽しみ方で
過ごされました。

ブランケットさん
楽しい時間をありが
とうございました。



コーラスグループ「ブランケット」さん

鈴乃家ちんどん屋

生活支援員 井伊あゆ美

西日本豪雨災害にて被災地を元気付けようと、福
岡より遥々、
鈴乃家ち
んどん屋さん
が来園され
ました。



太鼓やア

鈴乃家ちんどん屋さん

コーディオン、踊りを見せて頂き、素敵な音色と優
雅な踊りで利用者さんも自然と笑みがこぼれ、手拍
子をしながら皆さん楽しめました。

十八番のおはこ玉すだれでは、富士山やめで鯛が披露さ
れ盛り上がりしました。

この度は遠い所からお越し頂き、沢山の元気もわ
けて頂きありがとうございました。

◆◆◆

第三者苦情処理委員会

サービス管理責任者 樋口圭介

第三者委員会をお招きして苦情
処理委員会を開催しました。

【第三者委員】

・船津大洲東中学校校長先生
・渡辺元三善地区民生委員

10月31日



第三者苦情処理委員会

この委員会は、三善会グループ
8事業所の苦情やヒヤリハット（ヒ
ヤツとした事ハツとした事）等々
を第三者に情報公開して、より良
いサービスを提供することを目的
に年2回開催しています。

身にかかるヒヤリハットは

紙一重
かみひとえ

11月20日 大洲ホーム訪問を終えて

退職公務員大洲・喜多支部
福利厚生部長 矢野利雄

平成10年から行っている福祉施設訪問で、今年は大洲ホームで楽しい活動をさせていただきました。

ここはハワイかと思うようなフラダンス、一転辛い別れの三度笠姿での股旅物、懐かしい民謡、アコーディオンとギター演奏での昭和の歌声、多数の会員による皿回しの秘技、「中国雑技団」風の出し物等を披露できました。最後は入所者の方やスタッフの方と共に炭坑節を踊りました。

親切な施設の方の協力を得て、障がい者の方々の笑顔や笑い声をたくさんいただき、少しお役に立てたかなと思いました。ありがとうございました。



フィナーレは皆で炭坑節を踊りました

11月1日 合唱訪問と車イス贈呈

東中学校 生徒代表 旭 良 浩

大洲東中学校の全校生徒で大洲ホームに行き、合唱を披露しました。

みなさんの前で歌うのは、少し緊張しましたが楽しく歌えたので良かったです。



全校生徒の合唱訪問

そして、今年も車イスを贈呈することができ、贈呈式では利用者の方から感謝の言葉を頂き嬉しかったです。



車イスの贈呈式

アルミ缶の取り組みは、地域の方と協力して行っています。

介護実習生の受入れ

河原医療福祉専門学校の実習生3名を受入れ、3週間の実践的研修を行いました。

鍛冶岡未来君
二宮綾菜君
尾崎広恵君

利用者さんとのスキニシップ



学生さん達は、初めての研修で当初は戸惑いがあつたようですが、利用者さんと直接ふれあい、学校では得られない体験をして頂きました。

2年後には、めでたく卒業されて大洲ホームに帰って下さることを期待しています。

東中からのご招待

利用者 角石きぬよ

地元の大洲東中学校より「校内合唱コンクール2018」

のご招待を頂いたので、利用者有志が出かけました。

各学年ごとに練習した歌の披露があったり、吹奏楽部のミニコンサートもあり、とても素晴らしかったです。

10月22日



東中の校内合唱コンクール

また、踊りやミニコントもあり、会場は大盛り上がり！保護者の方や地域の方と共に楽しい時間を過ごしました。

防災グッズのプレゼント

サービス管理責任者 樋口圭介

愛媛県教育研究協議会様から防災グッズをプレゼントして頂きました。

12月6日



防災グッズの贈り物

同協議会様には施設行事などのボランティアとして、温かい交流をして頂いております。

この先、万が一の災害発生時には有効に活用させて頂きます。

ご厚意に感謝致します。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句の面白さは、自分が見た風景を口調のいい五七五に切り取り、はめこんでしまう点にあります。

月の庭からりころりと下駄の音

平高浩二

【解説】風流な俳句で、秋らしさを感じさせます。

送迎の田んぼに咲いた彼岸花

池田有子

ほろ酔いのタクシー乗り場虫の声

高田栄作

ひと握り重く感じる秋の束

植田勝芳

迎え待つ釣瓶落としの塾の前

平高浩二

さわさわと波打つ海のすすきの稲

宇都宮由美子

失恋の心ざんばら枯葉舞う

徳山 聡

七五三晴れ着まといてはしゃぐ姪

池田有子

熱燗をちびちび飲んでひと眠り

高田栄作

石段に神も触れそな七五三

植田勝芳



清水先生の俳句教室

地域の道路清掃27年

三善会グループの役員が、春賀の一本杉から春賀随道までの通勤道路の草取りや落葉・ゴミ取りなどの清掃を行いました。

10月16日



地域の道路清掃

今年は7月の大洪水でガードレール添いに乾いた腐葉土やがれきが大量に積み残されていたので、軽トラに4台分のゴミを市の焼却場へ運びました。

きれいになった道路を走ると気持ちも晴ればれ！達成感と充実感がありました。

これからも地域のため、そして三善会に来て下さるお客様のために続けたいと思っています。

ゆず三昧

大洲ホーム果樹園の柚子の収穫を

12月10日

半日掛け行い、小型トラックにいっぱい摘み取りました。



ゆず収穫作業

12月11日

収穫した大量の柚子は、きれいに水洗いをして、搾り機に掛けて柚子酢を作りました。



職員有志の柚子しぼり

今年は一升瓶に18本の柚子酢が取れて、冷凍保存しました。柚子酢はお寿し等の調理用として使用します。

ゆねり作りはヘルパーさんの恒例

12月12~13日

行事です。柚子の綿取り、刻み、茹で、こぼ

し等々の作業を丁寧にこなして、じっくりと練り上げてパック詰めをしました。



今年もお世話になりました。大洲ホームの柚子畑で採れた柚子でゆねりを作りました。どうぞご賞味ください。
平成 年12月
訪問ケアステーション春賀
介護タクシー春賀 職員一同

ヘルパーのゆねり作り

できあがったゆねりは、年末のご挨拶を兼ねて、利用者のお宅に届けて喜ばれました。

12月14日

冬至から柚子湯をたてる大洲ホームの恒例行事は、14日(金)から始まりました。

利用者の皆さんは、この日を楽しみにしておられました。



ゆず湯

大洲ホームを見学したよ

栗津小4年 瀧 本 心 愛

11月13日に大洲ホームの見学に行きました。心に残っているのは、玄関が「バリアフリー」になっていることです。車いすのままで入れるようになっていました。

何よりおどろいたのは、しせつ全体に段差がないということです。



大洲ホーム見学

車いすの方や足の不自由な方も安全に通れるようにするためと教えてもらいました。

おふろもみんなが使いやすいように、3種類ありました。

大洲ホームはみんながくらしやすい工夫がたくさんあるのしせつだと思いました。見学の最後に私たちの育てたお花をプレゼントしました。花がさき続けるといいなと思います。



お花のプレゼント

避難訓練

生活支援員 松 岡 七 海

「夜勤中^{やきん}の火災発見」を想定した避難訓練を行いました。

①まず出火場所を確認して、初期消火を行います。



消火ホースで初期消火

②「火災発見！」ただちに館内放送で利用者に伝え、消防署にも通知します。



火災発見の館内放送

③夜勤責任者の指示のもと、利用者を安全な場所に避難誘導します。

私は初めて訓練に参加しましたが、本番前に何度もシュミレーションをしていたので慌^{あわ}てることなく、大きい声も出すことができてほっとしました。



南予地方局の立入指導

指摘事項もありましたので、改善に取り組み、より良いサービスが提供できるように努めていきたいと思っています。

南予地方局の担当者2名をお迎えして短期入所サービスに係る実地指導を受けました。

サービス管理責任者
樋口圭介

11月7日
南予地方局の
立入り

■■■■■■■■■■ 研修いろいろ ■■■■■■■■■■

12月4日 管理職員研修会に参加して

生活支援員リーダー 清水 博 美



「福祉の職場」管理職員研修会に参加させていただきました。

福祉の職場において、コミュニケーションは重要です。共に働く仲間、特に新しく入った仲間と質問ジャンケンのゲームをしながら自己紹介をしたり、二人一組で行う1分間対話を取り入れて、コミュニケーションを高めていきます。そして働く職員のモチベーションを上げて、離職者の出ない職場作りをしていきます。

『リーダーが変われば職場が変わる』を心に留めて今後も頑張りたいと思います。

中・四国職員研修大会 in 香川

11月14~16日

生活支援員 城 本 直 也

中四国身体障害者施設協議会支援職員研修大会が、香川県で開催され3名が参加させていただきました。

特に印象に残ったのは、カウンセリングの概要で実際に体を動かしてストレスの度合いを知り、自分自身の状態把握から入って行く事を学びました。

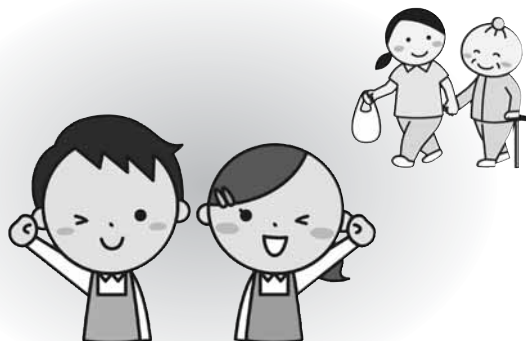
カウンセリングを行うためには自分自身の状態を知り、相手にしっかりと向き合い、相手に合わせた聴き方をして、言葉だけでなく様々なサインを見逃さないよう努めることを学びました。



職員研修大会に3名が参加しました

今回の研修では、自己理解、つまり自分自身を知る事が結果的に人間観を見直す事につながり、それが自己と他者との関係性を考えるきっかけになり、最終的に質の高いサービスに繋がる事を学びました。

介護員さん募集



ふれあいサービスに参加してみませんか？

ふれあいサービスとは、介護保険外で介護や家事を行う有償のサービスです。

●内 容

- | | | |
|---------|--------|---------|
| ・安否確認 | ・調理 | ・外出時の付き |
| ・ゴミ出し | ・洗濯・掃除 | 添い（買物・ |
| ・灯油入れ | ・窓拭き | 散歩） |
| ・ペットの散歩 | ・草取り | |
| ・餌やり | ・通院介助 | |

未経験者でも同行訪問して丁寧に教えます。

- ・特別な資格は不要です！
- ・お仕事は定期的・単発的にいろいろです！
- ・時給：900円（長時間の勤務については変更になります。）

● お問い合わせ

社会福祉法人 三善会

訪問ケアステーション春賀 電話 26-1186（担当 大西）

在宅介護支援センター 春賀便り

謹んで新年の
お慶びを申し上げます

在宅介護支援センター春賀
訪問ケアステーション春賀
介護タクシー春賀

所長 大西 三枝



旧年中は、各事業
所活動にたいして温
かいご支援とご協力
をいただき心よりお
礼申し上げます。

あわせて昨年は地域全体が災害支
援、復興に立ち向かった年でもあり
ました。「避難時には近所の方に助
けてもらった。」と、ご利用者は今も
その時の状況を鮮明に語っておられ
ます。地域の中で支え合い、暮らし
ていくことの大切さを強く感じまし
た。

私達の在宅福祉事業は、介護保険
や総合支援法を中心に地域を毎日訪
問しております。繰り返し訪問する
中で地域には、買物に出かけるのが
難しい状態の方がおられ不便にされ
ている様子がありません。その不便
をなくすよう、「必要な介護を届け
る。」を目標に、買い物代行支援を実
施しております。

本年も、私達の活動は役に立つ存
在になっているのか振り返りながら、
幅広く地域の皆様に様々な支援を提
供するよう努力してまいります。

「集う場所はあるか」「百歳体操」も
継続して実施しております。顔なじ
みの皆さんで声かけあい、ぜひご参
加頂きますようご案内申し上げます。
本年が平穏な1年でありますようお
祈り申し上げます。

集う場所はあるか便り 金山出石寺参拝

春賀 鎌田リヨコ

「集う場所はあるか」で金
山出石寺へ。山頂よりの眺
め：伊予灘を隔て九州・中
国が…。背後には石鎚山・
四国連山と遠望…。
場所を移すと大洲が凄かった。



出石寺庭内散策

◎優雅なつり鐘・銅鐘（国
の重要文化財）が護国堂の
軒下に唐草の連弁文様・仏
体の座像と鳳凰の二体が見
えた。

◎武運長久祈願の寺
藤堂高虎が朝鮮出兵の時に
祈願。

三善でも、私達の幼時「日
参」といって武運長久と書
いた旗をかがけ帳面をぶら
下げて、雨の日も風の日も
歩いてお参りし、次の人に
渡しておられたお姿が忘れ
られない。

◎平成最後（人生）のお参り
・何年ぶりに来たかのう。
・もうようこんげのう。
・お参りできてありがたいこ
とぞ。

合掌

ゆねりプレゼント

毎年恒例のゆねり作りで、
今年は140パックを作って利用
者さんのお宅に持参しました。



手作りゆねりのプレゼント

ヘルパーさんの心づくしに
利用者さんは喜んでおられま
した。

障がい者相談支援事業便り

障がい者

相談支援事業

この事業は、自宅で過
ごされている障がい者が、
住みなれた地域でより良
い生活を送ってもらえる
ように支援させて頂く事
業です。ご家庭でお困り
の事がありましたら、担
当者がご自宅にお伺いし
てご相談に応じます。

相談内容

- どんなサービスがあるの
か知りたい。
- サービスを利用したいけど
どうやって利用するの？
- リハビリをしたい。
- お風呂に入りたい。
- 障がい者手帳・年金を
申請したい。
- 仕事をしてみたい。

※スタッフ紹介



後藤 隆仁 川本ひとみ

グループホーム はるか便り

新年のご挨拶

グループホームはるか

所長 西本恵子



明けまして
おめでとうござ
います。

旧年は、予
期せぬ豪雨災

害に見まわれました。その折は
温かいご協力と、ご理解をいた
だき心よりお礼申し上げます。
超高齢化社会を迎えた今、家
族の形態も今迄の二世帯同居型
から夫婦だけや独居の高齢者と
なっています。

当施設でも子供さん達が地元
に残らず、都会で住んでおられ
る人が過半数です。

グループホームはるかは認知
症共同生活介護です。私達は、
ご利用者が春賀の四季を愛で
ながら、和気あいあいと過ごし
て頂けるように取り組んで参り
ます。

本年もどうぞよろしくお願
い申し上げます。



11月10日 ギャラリーしろかわへ見学

介護員 宗金清一

ドライブを兼ね城川町へかまぼこ板の絵展を利用者3名、職員3名で見学に行きました。ギャラリーしろかわは、平成7年から毎年開催されており、全国から送られて来た作品が展示されています。20年以上続いている森の中の小さな美術館で、作品数は1万展にもなるそうです。私達も5月に作品を出展したので、自分達の作品を見つけて写真を撮りました。

どれも見事な作品が並んでいました。

帰りは、道の駅で昼食を食べ紅葉を背に帰路につきました。



全国かまぼこ板の絵展

干柿作り

介護員 水井みえ子

大洲ホームの果樹園の渋柿を100個あまり収穫して干柿作りをしました。

利用者さんが、わいわいお話しをしながら柿の皮をむきました。皮むきした柿は、10個ずつ縄に吊るして日当たりのよい軒下に吊るします。



渋柿の皮むき

外皮が固くなったら軽く揉み、数日おきに同じ作業をくり返し完成です。



干柿ができました！

今日の催し物は
クリスマス会
・ブランケットコンサート
・3B体操
・お茶会
と盛り沢山の行事が企画され、30名の参加者と一緒に楽しませて頂きました。



「集う場所はるか」参加

12月2日

「集う場所はるか」
参加

所長 西本恵子

「集う場所はるか」に招待されて、利用者が有志が参加させて頂きました。

グループホーム 春の風便り

新年ご挨拶

グループホーム春の風

所長 徳森利弘

あけまして
おめでとうございます。
旧年中は皆

様方のグルー

プホーム春の風に対する一方ならぬご厚誼を賜りまして厚く御礼申し上げます。

日頃よりご家族、地域のボランティアの皆様をはじめ大勢の方々に、心のこもった交流や西日本豪雨災害時には各方面より心のこもったご協力をして頂きありがとうございます。

入居者様は昨年も長浜生活文化祭に作品を出展し参加させて頂く為に日課として生活の中に取り入れて頂き達成感や、やりがいというものを感じて頂いたように思います。

これから地域の皆様とのふれあいを大切に、何らかの形で少しでもお役にたてますように、入居者様と笑顔で楽しく交流して頂ける施設でありますように精進して参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

パンジーの

植え込み

介護員 富永美千代

家族会からパンジーの花苗をたくさん頂き、玄関の花壇に植えました。

11月
25日

パンジーの植え込み

「色合いはどう？」「順番はどうしよう？」会話も弾み、和気あいあいと作業は進み、ほのぼのとした雰囲気になっていました。

グループホームの外部評価

介護員 山下友美

外部評価調査員2名が来所されアドバイスして頂きました。

調査員は施

設の様子を見られたり、利用者さんと食事を一緒にされて、外部評価して頂きました。

今回の外部評価で頂いたご意見は、より良い施設作りの参考にして精進して参ります。



外部評価調査員の来所

西日本豪雨災害のビデオ上映

所長 徳森利弘

大本繁雄様（大洲市若宮）が西日本豪雨で被災した東大洲地区の様子をビデオ上映して頂きました。

水害の恐さや、今後の水害対策を再考する機会になりました。

地域の方も来所されて、大本様のビデオを真剣に見ておられました。



大本さん(左)のビデオ紹介



大本さんを囲んで！

デイサービスセンター 春賀便り

新年ご挨拶

デイサービスセンター春賀

所長 上満佐智子



新年明けましておめでとうございます。

旧年中はデイサービスセンター春賀をご利用頂き誠にありがとうございました。新企画の「家族参観日」には多くのご参加があり、たくさんの笑顔が見られました。

介護保険制度改正では、サービス提供時間の変更がありましたが、皆様のご協力でスムーズに移行することができました。私達は、「一期一会」の出会いを大切に、デイサービスセンター春賀が地域のお年寄りにとって必要な集う場所として、その使命を果たしていけるように精進して参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

春賀の

デイリンピック

介護員 宮岡 泉

デイリンピックは、春賀の恒例行事として毎年開催され20回目になります。

今年のご家族の方々にも参加して頂いて、10月第2週に行いました。

紅白に分かれて、ハチマキを締めて気合十分！



赤白に分かれて玉入れ競争！しばし童心に戻りました！

ご招待したご家族は、15家族24人が参加され、玉入れ競争や「見合ってー！みあつてー！」の新聞相撲など、童心に返って楽しんで頂きました。

八多喜八重桜の会の慰問

介護員 富永 貴子

八多喜八重桜の会の慰問がありました。

歌や踊り、三味線、御詠歌と多彩な芸を披露して下さいました。

「南の島のハメハメハ大王」の曲は、八重桜の会の皆様、利用者の方、職員と一緒に踊る事が出来、楽しいひと時をすごす事が出来ました。ありがとうございました。



八重桜の会



みんないっしょに「南の島のハメハメハ大王」を踊りました。

紅葉ドライブ

介護員 城本 明穂

今年も行ってきました！紅葉ドライブ！！

今年はアンケートを取り、利用者様の希望を聞き楽しい時間を過ごしていただけるようにしました。

行き先は「龍王公園」

紅葉のアーケードをくぐり「わあ～」と歓声も上がりました。デイに戻ってから「キレイやったよ」と落ちていた紅葉を持ち帰り見せてまわる利用者様の姿もありました。

外の空気に触れながら、いつもとはまた違った笑顔の利用者様と過ごせた職員も楽しい時間を過ごしました。



龍王公園紅葉ドライブ

リレー随想

祖母との思い出

ケアマネージャー

沖井裕子



私の家は
両親共働き
だったので
幼少期はほ

とんど祖母と一緒に過ごしました。遊ぶというより一緒に畑や山に行き、自然の中で色々なことを祖母に教わったように思います。夜は一緒に風呂に入り、背中を洗い流し合いました。真夏の暑い中でも畑に出ていた祖母の背中が、服を着ても日焼けしてたのを覚えていてます。大好きな祖母が認知症になり、亡くなって早5年が過ぎました。日常を過ごしていると、祖母とのやりとりをよく思い出します。家族っていいなあ改めて感じます。

大洲ホームのお料理紹介

「おいしかったよ！」のひとことに励まされて

栄養士 島田洋子

鮭の香味焼き(1人分)

生鮭 1切れ

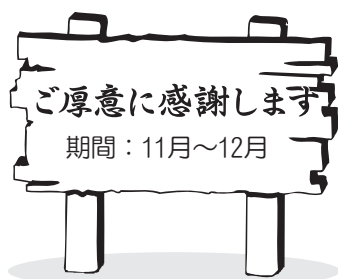
漬けだれ

薄口しょうゆ	8g
みりん	7g
料理酒	6g
レモン汁	2g
レモンの皮	2g
炒りごま白	2g



鮭の香味焼き

- ①炒りごまは、半ずりにします。
- ②レモンは流水でよく洗って皮をむき、皮は長さ1cmのせん切りにし、中身はしぼってレモン汁を作ります。
- ③みりん、しょうゆ、料理酒と①、②を混ぜます。
- ④生鮭に③をふりかけ、1時間ほどおきます。途中で時々上下を返し、つけ汁を均等に浸透させます。
- ⑤フライパンを熱し、油をしいて④の鮭を並べ、中火で焼き、途中裏返して火が通るまで焼きます。中心まで火が通ったら完成です。



期間：11月～12月

●徳山 求様 (内子町)
●鎌田リヨコ様 (大洲市)
●平高恵美子様 (内子町)
●村上浩三様 (八幡浜市)
●退公連大洲様 (大洲市)
●東孝嗣様 (八幡浜市)
●薬師神忠男様 (八幡浜市)

●池田正茂様 (大洲市)
●谷岡都治江様 (大洲市)
●曾根紀子様 (大洲市)
●山田エイ子様 (内子町)
●岩下浩二様 (宇和島市)
●角石高春様 (八幡浜市)
●西予市社協様 (西予市)
●ふじかけコース様
●此上慶子様 (大洲市)
●竹内カメ子様 (八幡浜市)
●西岡浩様 (伊方町)
●西岡浩様 (大洲市)
●泉美佐子様 (大洲市)
●清水星凜様 (大洲市)
●西田千景様 (八幡浜市)

ボランティア

【順不同】

新卒内定者



●生活支援員
黒澤大輔
河原医療福祉専門学校卒
「ご利用者が安全で健康な生活をして頂けるよう支援します。」



●生活支援員
亀岡沙奈恵
長浜高校卒
「笑顔で元気で明るくがモットーです。」



●生活支援員
高岡 諒
大洲農高卒
「笑顔で寄り添い積極的に関わっていきます。」

契約社員



石田 瑠理
「私は人と接する事が好きで、人の役に立てる仕事を選びました。」

編集後記

初日の出迎ぎて向かう宮参り

本号は、晩秋から年末にかけての暮らしの一端を切り取って編集しました。

今回も多くの方々のご投稿を頂いて発刊することができました。ご協力に感謝します。